（2020 年度以前入学者）

令和 8 年 5 月

保護者各位：

成績通知書は、以下のことを参考にご覧ください。

卒業に必要な単位とその種類

新潟大学理学部理学科生物学プログラムを卒業するためには、あらかじめ定められた授業科目について 124 単位以上を修得しなければなりません。生物学を中心に学ぶ「専門力プログラム」と生物学に加えて他分野を合わせて学ぶ「総合力プログラム」のどちらを選択するかによって、124 単位の内訳は異なります。詳細は、入学当初に配布された「履修の手引」の「別表第１」に記載されていますので、ご確認下さい。

なお、卒業に必要な単位に、「教科に関する専門的事項」以外の「教科及び教職に関する科目」（教育職員免許状取得のための科目）、学芸員資格取得のための科目（G コード科目を除く）、社会教育主事資格取得のための科目、副専攻に係る Q コード科目及び留学生基本科目、経済学部夜間主コース学生向け科目は含まれません。

進級要件

生物学プログラムでは、４年次へ進級するための要件が規定されています。

４年次への進級要件

(1) 理学部共通コア科目のうち、基礎植物学、基礎細胞生物学、基礎細胞遺伝学、基礎生物化学の 4 科目、主専攻専門科目のうち、生物英語Ⅰ、生物学総合演習の 2 科目、合計 6 科目 12 単位すべてを修得していること。
(2) 理学部共通ベーシック科目のうち、生物学基礎実習 a （1 単位）と生物学基礎実習 b （1 単位）のいずれかを修得していること。
(3) 理学部共通ベーシック科目を 8 単位以上修得していること。
(4) 卒業要件となる科目を 100 単位以上修得していること。

主専攻専門科目履修に関する留意事項

- 自然系共通専門基礎科目
  数学・統計学、物理学、化学、生物学、地学について、分野の科目を 2 単位以上履修すること。
- 実習科目
  (1) 主専攻専門科目の実習科目である植物生理学実習、生体分子機能学実習、動物形態発生学実習、細胞・遺伝学実習、動物分子生物学実習、臨海実習Ⅰの中から４科目、合計 8 単位以上修得すること。
  (2) 臨海実習 II, III, IV, 環境生物学野外実習 A はこの実習科目に含まれない。

(3) Ｇコードで開講される実験・実習科目は、この実習科目に含まれない。
(4) 臨海実習 II は、卒業に必要な単位数に含まれない。

- 他大学の公開(臨海)実習

  他大学の公開(臨海)実習の修得単位は 2 単位を上限として卒業に必要な単位数に算入できる。修得した単位は、臨海実習 III, IV(それぞれ 1 単位)として単位認定する。

- 演習科目

  (1) 3 年次の生物学総合演習では、4 年次に課題研究を実施する研究室への仮配属を行う。配属先の決定の際に、人数調整のために 3 年次 1 学期までの累積 GPA を使用する。
  (2) 4 年次の演習科目は、配属先の研究室の教員が担当する科目を履修すること。
  (3) 4 年次の演習科目を 2 科目以上履修することはできない。